

梅雨明けに関するお知らせ

令和2年6月12日
宮古島地方気象台

(見出し)

沖縄気象台は、令和2年6月12日11時00分に「沖縄地方は、梅雨明けしたと見られる」と発表しました。

(本文)

沖縄地方は、太平洋高気圧に覆われて晴れています。
向こう一週間も、太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。
このため、沖縄地方は、6月12日ごろに梅雨明けしたと見られます。

(参考事項)

平年の梅雨明け 6月23日ごろ
昨年の梅雨明け 7月10日ごろ

梅雨期間降水量（5月11日から6月11日まで）（速報値）

	降水量（ミリ）	平年値（ミリ）
宮古島	719.0	245.6
鏡原	728.5	189.9
城辺	739.5	253.5
下地島	612.0	207.6
仲筋	584.5	215.1

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

「梅雨の時期に関する沖縄地方気象情報 第2号」の解説

1 梅雨明けの発表

沖縄地方は、6月12日ごろに梅雨明けしたと見られることから、沖縄気象台は本日11時00分に「梅雨の時期に関する沖縄地方気象情報 第2号」を発表しました。

2 今年の「梅雨明け」は6月12日ごろ(階級:かなり早い)

平年より11日早く、昨年より28日早い

- (1) 平年は6月23日ごろ
- (2) 昨年(令和元年)は7月10日ごろ(階級:かなり遅い)
- (3) 1951年(昭和26年)からの統計
 - ア 最も早い梅雨明けは2015年(平成27年)の6月8日ごろ
 - イ 最も遅い梅雨明けは2019年(令和元年)の7月10日ごろ

【参考】梅雨明けの平年及び階級

	平年	かなり早い	早い	平年並	遅い	かなり遅い
梅雨明け	6/23ごろ	～6/17ごろ	6/18ごろ ～6/20ごろ	6/21ごろ ～6/23ごろ	6/24ごろ ～6/29ごろ	6/30ごろ～

(統計期間 1981～2010年)

注)梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間がある。

3 今年の梅雨期間(5月11日～6月11日)の降水量(速報値)、平年値及び平年比

官署名	実況値(ミリ)	平年値(ミリ)	平年比(%)
那覇	396.5	287.8	138
名護	475.0	268.7	177
久米島	609.0	324.6	188
南大東島	664.0	260.0	255
宮古島	719.0	245.6	293
石垣島	972.0	263.2	369
西表島	440.0	219.0	201
与那国島	342.5)	220.1	156

※:「)」は準正常値であることを示し、今後修正する可能性がある。

4 今年の梅雨期間(5月11日～6月11日)の日照時間(速報値)、平年値及び平年比

官署名	実況値(時間)	平年値(時間)	平年比(%)
那覇	131.9	145.1	91
名護	115.3	139.3	83
久米島	128.4	142.0	90
南大東島	153.3	174.5	88
宮古島	136.6	157.9	87
石垣島	136.3)	170.0	80
西表島	139.3	174.5	80
与那国島	131.4)	148.5	88

※:「)」は準正常値であることを示し、今後修正する可能性がある。

5 今年の梅雨の特徴

沖縄地方は、5月11日ごろ(平年より2日遅い)に梅雨入りしたと見られ、6月12日ごろ(平年より11日早い)に梅雨明けしたと見られます。6月12日ごろの梅雨明けは、統計を始めた1951年以降7番目の早さとなります。5月11日から6月11日の期間降水量は、石垣島で972.0ミリ(平年比369%)を観測するなど、大東島地方と先島諸島の多くの観測点で降水量平年比は200%以上となりました。また、同期間の日照時間はすべての観測点で平年比100%未満となりました。

5月の沖縄地方は、梅雨入り後、梅雨前線や熱帯低気圧、湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多くなりました。12日は沖縄本島地方と八重山地方で大雨となった所があり、石垣島では日最大1時間降水量126.0ミリを観測し、観測史上1位を更新しました。18日は沖縄本島地方と宮古島地方で、19日は先島諸島で大雨となった所がありました。21日から23日、31日は沖縄地方の各地で大雨となった所があり、22日の日降水量は下地島で135.5ミリ、鏡原で111.5ミリを観測し、いずれも5月としての1位を更新しました。

6月上旬の沖縄地方は、前半は高気圧に覆われて晴れる日が多くなりましたが、7日、8日は湿った空気の影響により各地で大雨となった所があり、7日は久米島で日降水量166.5ミリを観測しました。8日は石垣島や西表島で記録的な大雨が降り、日最大1時間降水量は石垣島で122.5ミリ、大原で97.5ミリを観測し、いずれも6月の1位を更新しました。また、石垣島では月最大24時間降水量416.0ミリを観測し、観測史上1位を更新しました。

注) 梅雨の時期に関する気象情報は、現在(本日)までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表したものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。